東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2018年1月11日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. G エグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	6号機	ほう酸水注入系貯蔵タンク撹拌用空気分散管に詰まりを確認した。当該分散管を点検・清掃。	
2		荒浜側焼却設備の運転操作卓にて警報試験時、焼却設備の異常を示す警報が1号および2号の中央制御室に発生したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	4(1)4H	大湊側焼却建屋1階トラックエリア(管理区域)防護扉下部より雨水の浸入(約200cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	